

事業計画書

1 申請者の概要等《 申請時点において ☒創業済み ☐創業前 》※いずれかに✓を付けること

(1) 申請者（法人の場合は代表者）

ふりがな	しぶや たろう		生年月日 (年度末時点の年齢)	昭和・平成 5 年 4 月 1 日 (3 2 歳)
氏 名 (代表者氏名)	渋谷 太郎			
住 所 連絡先	〒151-0053 東京都渋谷区代々木一丁目〇番〇号		本事業創業直前の職業	1. 会社役員 2. 会社員 3. 専業主婦・主夫 4. パートタイマー・アルバイト 5. 学生 6. その他 ()
※法人は登記上の本店所在地、個人事業主は自宅住所を記入。	TEL	03-1234-56〇〇		
	FAX	03-12〇〇-5678		
	E-mail	div-〇〇@shibuya.〇〇		
本事業今回開業する店舗以外の事業経営経験	1. 事業経営をしたことがない。 2. 事業経営をしている、または、していたことがある。 └ 事業形態 (個人事業、会社、企業組合・協業組合、特定非営利法人) 事業内容 () 事業継続中 ・ 事業廃止 (廃止時期 年 月) 廃止理由 ()			
職 歴	〇年〇月～〇年〇月 (期間：〇年〇か月)		〇〇株式会社 (フレンチレストラン「〇〇」勤務)	
	〇年〇月～〇年〇月 (期間：〇年〇か月)		株式会社〇〇〇 (和風居酒屋「〇〇」勤務)	
	年 月			
特定創業支援事業	支援の有無 ※いずれかに○		有 ・ 無	
	内容 ※有の場合は記入		令和6年度渋谷区創業セミナー@オンライン基本編	
	期間 ※有の場合は記入		2024年5月25日～2024年6月22日	

(2) 事業概要

事業開始日 (予定日)	令和7年12月20日		業種	飲食業
店舗所在地 ※建物名・階も記入すること	〒150-0053 東京都渋谷区代々木二丁目〇番〇号 渋谷代々木ビル1F		事業形態	1. 個人事業 2. 会社設立 └ ア 株式会社 イ 合名会社 ウ 合資会社 エ 合同会社
加入する商店会名	南新宿商店会			
店舗面積	30.5 m ²			
営業日・営業時間	17時30分～23時00分			
資本金又は出資金	3,000 千円			
役員・従業員数	合計	3 人	内 訳	① 役員 (法人のみ) 1 人 ② 従業員 1 人 ③ パート・アルバイト 1 人

事業に要する許認可・免許等 (必要な場合のみ記載)	許認可・免許等名称： 飲食店営業許可 取得（見込み）時期： 2025 年 12 月中旬
------------------------------	--

2 事業内容

(事業全体について詳しく記載してください。複数ページになっても構いません。)

(1) 事業の具体的な内容 ①店舗のコンセプト
②店舗における創意工夫
③予定メニューや取扱商品・サービスの特徴
④標的顧客
⑤PR 活動等
(2) 本事業を行う目的・動機
(3) 本事業の知識、経験、人脈

(4) 開業までのスケジュール・事業準備の着手状況（土地・店舗の賃貸・取得、商品の仕入れ、許認可の取得等の状況）
(5) 出店地域（商店街エリアの場合は商店街）における出店の動機
(6) 出店地域（商店街エリアの場合は商店街）の現状と課題
(7) 出店地域（商店街エリアの場合は商店街）における地域活性化への貢献や波及効果についての考え

<記入のポイント>

2 事業内容 (5)(6)(7)については、出店にあたり出店地域における産業の活性化のために店舗としてどんな工夫ができるか等を含めて記入してください。

(8) 本事業全体に係る資金計画(新事業の立ち上げに必要な資金と調達方法を記載してください。)

(単位：千円)

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	(内容)		自己資金	〇〇千円
	(例) 改装工事(設計費・設備費含む) 敷金	〇〇千円 〇〇千円	渋谷区融資あっせん制度による借入金	〇〇〇千円
	設備資金の合計	〇〇〇千円	金融機関等からの借入金 (調達先) (例) 日本政策金融公庫 〇〇銀行	〇〇〇千円 〇〇〇千円
運転資金	(内容)		その他(本事業の売上金、親族からの借入金等) (内容) (例) 親族からの借入金	〇〇千円
	(例) 家賃 商品・材料費 人件費 広告宣伝費 水道光熱費 その他費用	〇〇千円 〇〇千円 〇〇千円 〇〇千円 〇〇千円 〇〇千円		
	運転資金の合計	〇〇〇千円		
合 計		A 9,000 千円	合 計	B 9,000 千円

<記入のポイント>

- ・店舗の開業に必要な資金(＝総事業費)の合計額Aと調達方法の合計額Bは同額になるように作成してください。
- ・補助金の対象経費だけでなく、店舗開業に必要なすべての資金について内訳を含めて記入してください。

(9) 事業スケジュール

実施時期	具体的な実施内容
1 年目	(1)～(7)を踏まえて、具体的に記入してください。 ・ 売上げを伸ばすために何をするか ・ 認識する課題とその対応策 ・ 地域にどんな貢献ができるか等
2 年目	
3 年目	

(10) 売上・利益等の計画 ※12 箇月分を記載すること。

	1 年目 (年 月～ 年 月期)	2 年目 (年 月～ 年 月期)	3 年目 (年 月～ 年 月期)
(A) 売上高	千円	千円	千円
(B) 売上原価	千円	千円	千円
(C) 売上総利益(A-B)	千円	千円	千円
(D) 販売管理費	千円	千円	千円
営業利益(C-D)	千円	千円	千円
従業員数	人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)
積算根拠	【売上高】 平均単価×1日あたりの来客数×営業日数等 【原価】【販売管理費】 それぞれ見積り根拠を記入してください。		

3 収支予算書

1. 収入（補助対象経費に係るもの）

（単位：円）

	金 額	内 訳
自己資金	500,000 円	（例）貯金 〇〇円
借入金	1,600,000 円	（例）金融機関 〇〇円
補助金	2,500,000 円	渋谷区店舗開業支援補助金
合 計	C 4,600,000 円	

2 事業内容(8)資金計画に記入した総事業費合計Aのうち、今回の補助金の対象経費部分（工事費・設計費・設備費・広告費 ※別途条件あり、募集案内参照のこと。）のみをCに記入してください。また、Cの金額をどのように調達するかを金額・内訳欄を含めて記入してください。

2. 支出

（単位：円）

	総事業費	補助対象経費	内訳・使途
補助対象経費	工事費（内装工事、外装工事、給排水工事、電気工事等）	3,000,000 円	2,500,000 円 （例）内装・外装工事
	設計費	500,000 円	500,000 円 （例）内装デザイン費
	設備費	1,500,000 円	600,000 円 （例）備付け棚、エアコン設置費
	広告費	1,000,000 円	1,000,000 円 （例）チラシ作成費、HP 制作費
補助対象外経費	（例）その他経費	3,000,000 円	0 円 （例）家具、消耗品、家賃、敷金、人件費等
	A 9,000,000 円	C 4,600,000 円	（注） $4,600,000 \text{ 円} \times 4/5 = 3,680,000 \text{ 円}$ だが、補助額は上限の 2,500,000 円となる。

総事業費には、2 事業内容(8)資金計画に記入した必要な資金（＝総事業費）合計額Aを記入。補助対象経費とそれ以外の金額を合計して A になるように記入し、補助対象経費部分（1. 収入の C の金額と同額）についても金額の内訳を記入してください。

右側の内訳・使途には、内容等を記入してください。

（注）Cの補助対象経費に5分の4を掛けて算出した額が補助額となります。（上限は2,500,000円）